2015年3月期第2四半期 決算説明会

2014年11月27日

株式会社 クロスキャット

Cross Computer Application Technology

決算の概要



2015年3月期 第2四半期決算の概要

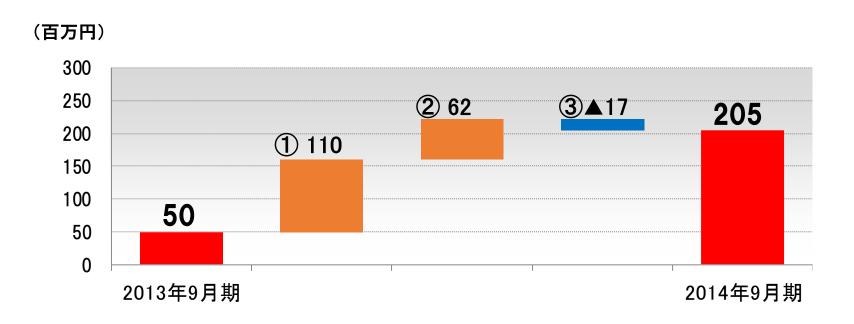
百万円、%

	2013年9月期		2014年9月期						
	実績		期初予想		実 績				
	金額	百分比	金額	百分比	金額	百分比	前期比	予想比	
売上高	4,009	100.0	4,100	100.0	3,912	100.0	▲2.4	▲ 4.6	
売上総利益	551	13.7	694	16.9	723	18.5	31.2	4.2	
販管費	500	12.5	544	13.3	517	13.2	3.5	▲4.8	
営業利益	50	1.3	150	3.7	205	5.3	303.1	37.0	
経常利益	67	1.7	150	3.7	224	5.7	235.5	50.0	
四半期純利益	33	0.8	84	2.0	140	3.6	317.7	67.0	

10月31日 業績修正

- ・売上は、クレジットの開発ピークが過ぎた影響により予想に届かず
- ・利益は、プロジェクト予算制度の管理強化とPMO推進により予想を上回った

営業利益の増減要因分析(対前年同期比)



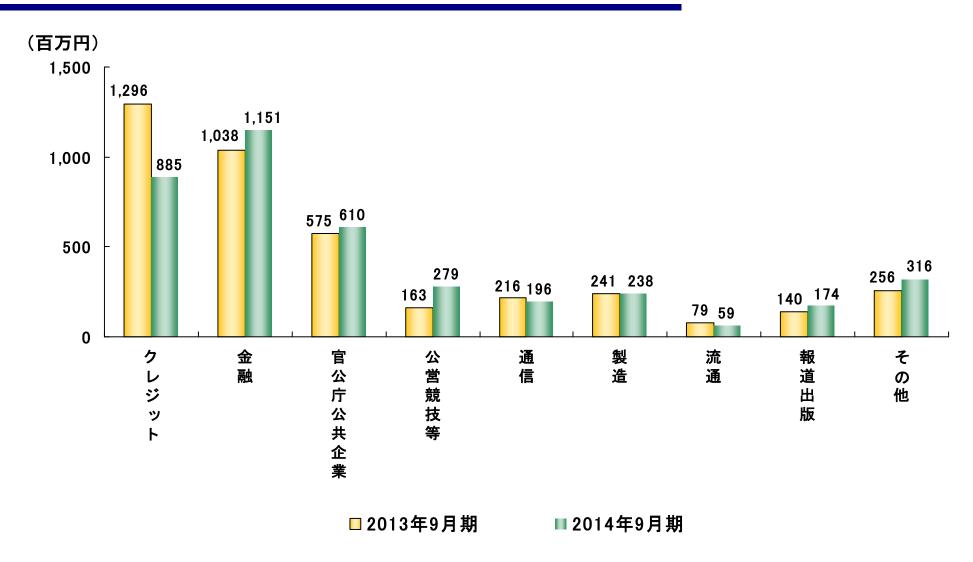
- ①プロジェクト管理強化によるソフト開発のトラブル減少
- ②インフラ構築、スタッフサービスの利益率改善
- ③販管費の増加(研究開発費、出張旅費等)

110百万円

62百万円

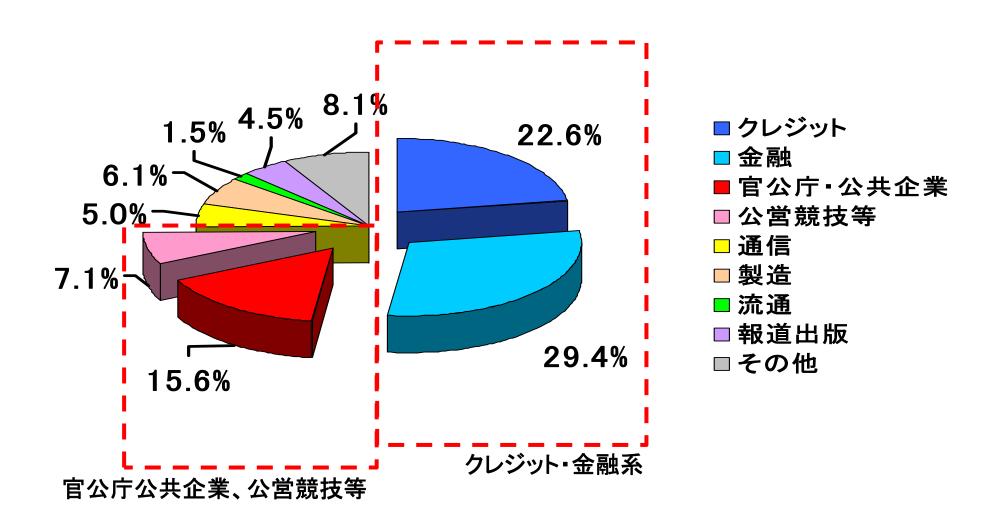
▲17百万円

業種別売上高

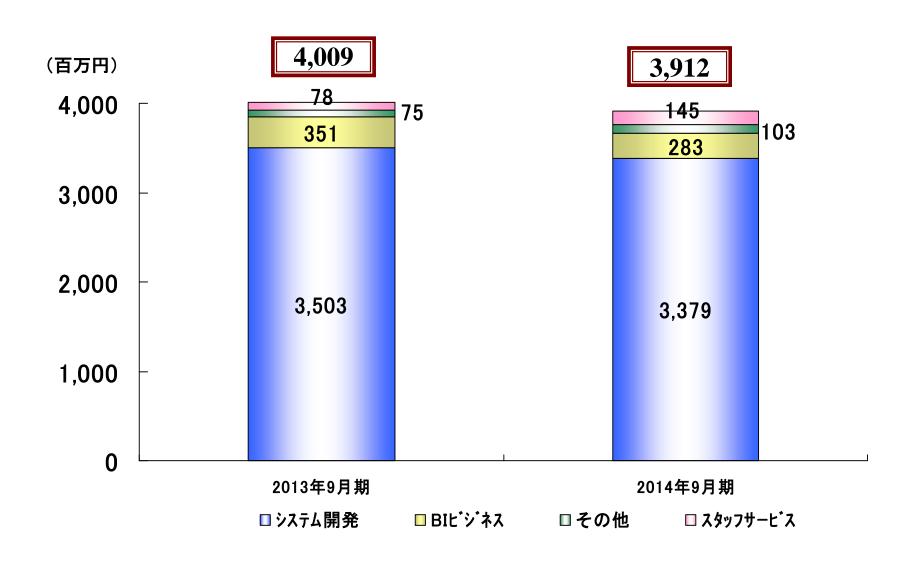


(注)今年度より一部プロジェクトを官公庁公共企業から公営競技等に変更し、前年度分の再集計を行いました。この影響額は1百万円です。

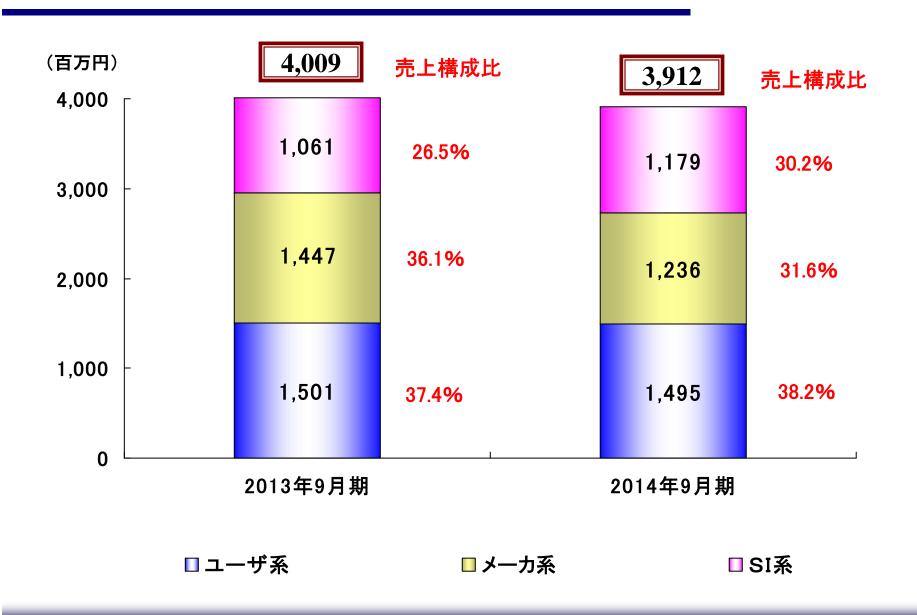
業種別売上高 構成比



事業別売上高



契約先別売上高



中期経営計画の最終年度にあたり



2015年3月期決算予想の概要

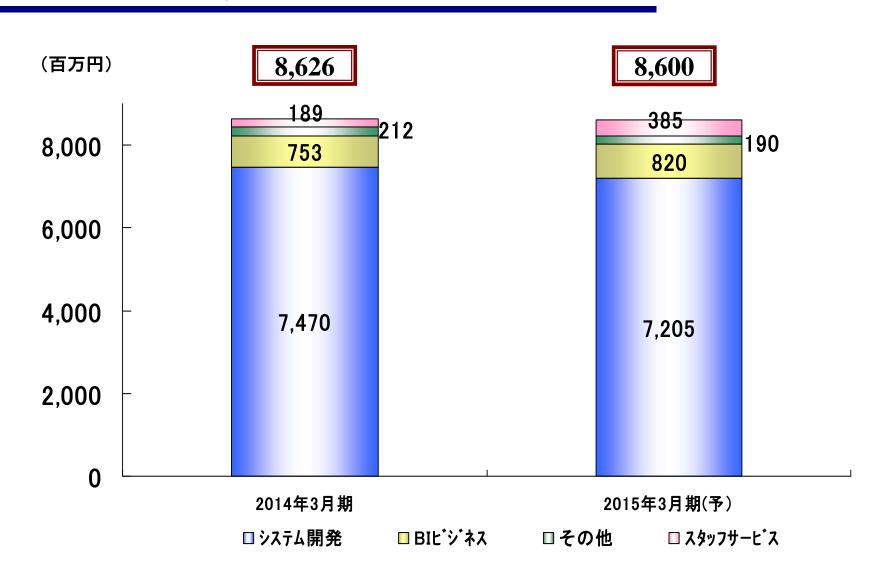
(単位:百万円、%)

	2014年	3月期	2015年3月期 (予)			
	金額	対売上比	金額	対売上比	増減比	
売上高	8,626	100.0	8,600	100.0	▲0.3	
売上総利益	1,374	15.9	1,460	17.0	6.3	
販売管理費	974	11.3	1,030	12.0	5.8	
営業利益	400	4.6	430	5.0	7.4	
経常利益	420	4.9	430	5.0	2.2	
当期純利益	237	2.8	240	2.8	1.2	

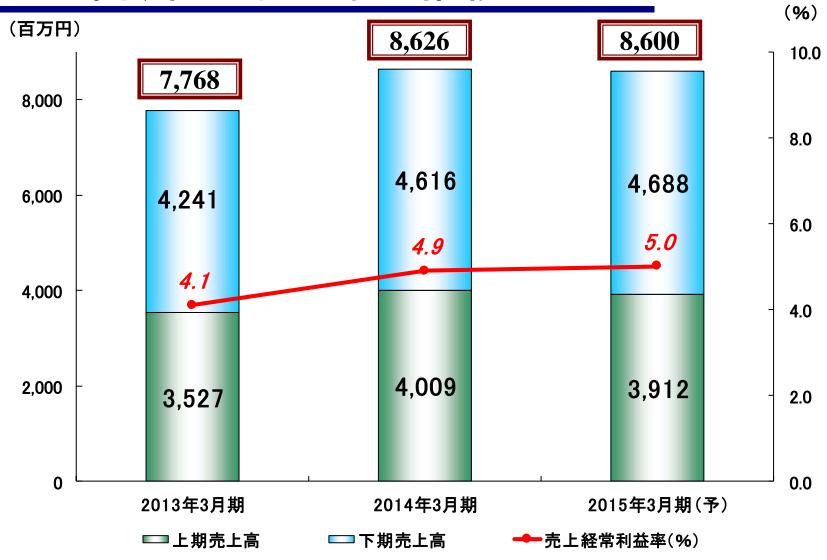
受注残



事業別売上高(通期予想)



売上高、経常利益率の推移(通期予想)



中期経営計画

Brights 2014 Vision

成長エンジン

- ・戦略領域の強化
- ·M&A·グローバル展開

経営基盤の強化

- ・予算管理プロセスによる収益率
- •向上と財務基盤強化

バランス経営の実践

営業の変革

- ・顧客志向マーケティング
- ・顧客価値の創造

人材育成

- ・各種スキル向上
- ・プロフェッショナル人材の育成

開発プロセスの変革

- •PMOの全社配置による迅速なトラブル対応
- ·CMMI(能力成熟度モデル統合)の達成推進

中期経営計画最終年度を迎え

Brights 2014 Vision

課題

成長エンジン

経営基盤の強化

営業の変革

開発プロセスの変革

人材育成

成 果

アライアンス2社 自社シリーズ製品拡販

新プロジェクト予算制度の運用

商談の発生から契約までの迅速化

専任PMO (Project Management Office)設置 CMMIレベル3達成

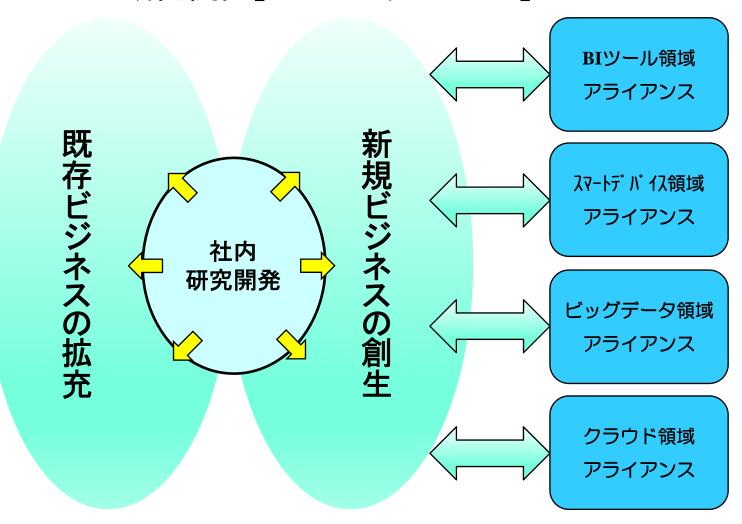
基本情報 • 応用情報資格49%増

今後の事業展開

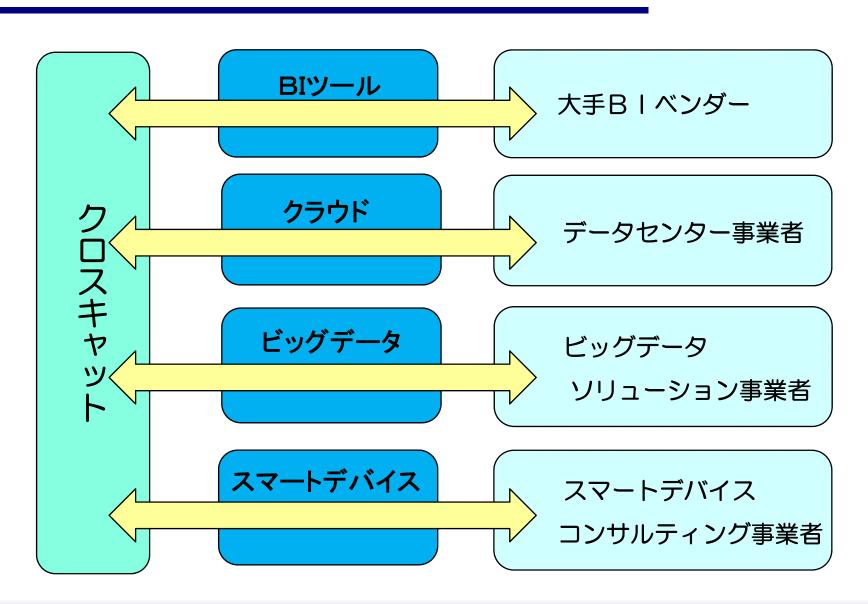


今後の事業展開に向けての重要テーマ

「研究開発」と「アライアンス」



アライアンスの進行状況



研究開発の推進

■ AR(拡張現実)アプリケーション

■ ユニファイドコミュニケーション

■ スマートデバイス用アプリ開発

■ CC-BudgetRunnerバージョンアップ

ARアプリ開発

2014年

AR設備保全システム

4~9月

開発/検証フェーズ



<設備保全業務テンプレート整備>

- ARマーカーログイン認証機能
- メンテ対象機器照合機能
- 操作ガイド表示機能
- 引き継ぎ事項連携機能
- 過去点検データ表示機能
- エラー時操作ガイド機能
- 作業進捗管理機能 他

10月~

営業活動開始

製造業向け商談活発

消防設備など多くの業種の 設備点検ニーズ掘り起し



ユニファイドコミュニケーションの取組について

インターネットとスマホがあれば通信が可能な仕組み



今後のビジネス展開について

ユニファイドコミュニケーションの導入サービスを展開 致します。

導入コンサルティングサービス

ライセンス販売

カスタムアプリケーション販売

サポートサービス

*本資料についてのご注意

本資料は、当社の業績および今後の業績見通し、経営戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。

本資料に掲載されている将来予想に関する事項は、現時点における情報に基づき当社が判断したものであり、予想に内在する不確定要因や今後の事業運営における状況変化等により変動することがあります。

なお、いかなる目的であれ、本資料を無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。